

道の駅なぶら土佐佐賀3周年祭

春風の心地よい4月9日(日)、道の駅「なぶら土佐佐賀」で3周年祭が行われ多くの人で賑わいました。

会場には、黒潮町らしい大漁旗が晴天の空にはためき、祭りの気分を盛り上げます。高知市を拠点に活動するよさこいチーム「ほにや」による演舞で祭りは幕を開け、そのほかにも来場者は餅投げや焼きそば、綿菓子などの軒下販売を楽しましました。

この日のメインイベントはカツオのたたきの食べ放題。これを目当てに来たという人も多く、いの町から親子2人で訪れたという女性は、「前日のテレビ放送でこのイベントを知り、初めて来た。たたきの食べ放題が楽しみ」と当日券を求める列に並んでいました。

カツオを藁で焼く香りがだんだんと会場全体を覆い、11時から開始の同イベントには約100人が長蛇の列を作りました。たたき以外にも唐揚げやカレーなどのメニューが充実し、県内外の来場者にとっても好評だった様子。高知市から来たという夫婦は、「カツオが沢山食べられて、いろんな種類があ

る」と黒潮町ならではのイベントを満喫していました。

平成26年4月に開業した同道の駅は4年目を迎えました。今年の前日のテレビ放送による告知の影響か、午前8時から当日券を求め訪れた人も多かったということ。今後の課題として、同道の駅スタッフは、「周年祭Ⅱカツオのたたき食べ放題ということをもっと売り込んでいきたい。多くの人に知ってもらえれば」と、さらなる飛躍に意気込みを表しました。



色鮮やかな衣装で舞うほにや



食べ放題に並ぶ来場者たち



カツオを堪能する夫婦

「黒潮町スポーツ賞」受賞おめでとうございませう

黒潮町体育会では、町の体育スポーツの普及振興に顕著な功績をあげた個人や団体に対して、黒潮町スポーツ賞を授与しています。

3月8日(水)、第11回黒潮町スポーツ賞表彰式が大方あかつき館で行われ、個人の部7名、団体の部1団体、特別賞2名が受賞されました。

第11回黒潮町スポーツ賞受賞者

【個人の部】

- 奥谷 英宗(相撲)
- 浜岡 直弥(相撲)
- 桐田 圭悟(弓道)
- 柿内 剣児(陸上競技)
- 塩田 充幸(陸上競技)
- 池田 章夫(グラウンド・ゴルフ)
- 林 崇(水泳)

【団体の部】

- 黒潮町グラウンド・ゴルフ愛好会(グラウンド・ゴルフ)

【特別賞】

- 植田 竜希(弓道)
- 松下 健太(弓道)

〈敬称略〉



スポーツ賞を受賞された皆さん

